交通と経路のご案内

横浜市営地下鉄を利用の場合

横浜市営地下鉄（ブルーライン）
「三ツ沢上町駅」から徒歩１２分

横浜市営バスを利用の場合

「横浜駅（西口）」地下街ザ・ダイアモンドのＣ階段を上り、
バス停６番ポールから市営バス８７系統にて
「三ツ沢総合グランド入口」経由「市民病院前」下車

相鉄バスを利用の場合

「横浜駅（西口）」地下街ザ・ダイアモンドのＤ階段を上り、
１０番ポールから、浜５系統にて
「三ツ沢総合グラウンド入口」経由「市民病院下」下車

車を利用の場合

首都高速神奈川三ツ沢線「三ツ沢出口」から５分
横浜新道「保土ケ谷インターチェンジ」から５分
第三京浜「岡沢町出口」から５分
・駐車場料金　３時間まで３００円（以降１時間ごとに１００円加算）

横浜市立市民病院
〒240-8555
神奈川県横浜市保土ケ谷区岡沢町 56 番地
☎ 045-331-1961（代）　FAX 045-332-5599
http://yokohama-shiminhosp.jp/
shinryo/shinryoka/kansensho.html

感染症内科

渡航ワクチン外来

～楽しい海外旅行を
過ごすために～

横浜市立市民病院

～渡航ワクチン外来とは～

主に海外渡航を予定されている方を対象に、予防のためのワクチン接種・予防薬の処方を行う完全予約制の外来です。

海外には日本にない感染症がたくさん存在します。なかには、治療法がまだ確立されていないもの、命に関わるものもあります。そこで、ワクチンや薬などによって病気を予防することが重要です。

接種するワクチン・予防薬は、旅行先、滞在期間、滞在の目的によって異なります。厚生労働省検疫所「FORTH」のホームページで接種するワクチンの目安や、地域別情報などが掲載されていますので、ご参照ください。

最終的には、小児期からのワクチン接種歴をもとに医師とご相談の上、接種するワクチンを決定します。必ず、過去のワクチン接種記録（母子手帳など）を持参してください。

ワクチンによっては、免疫獲得までに複数回の接種が必要なものもございます。渡航の**1か月前まで**を目安にご相談ください。

外来は平日の午後に実施しております。詳しくは、感染症内科外来へお問合せください。

予約方法

月曜日～金曜日の 14 時から 16 時の間、電話でご予約を受け付けております。（国民の祝日及び年末年始を除く）

①お電話（045-331-1961）で申し込み
※感染症内科渡航ワクチン外来の予約を申し込む旨をお伝えください

▼

②接種希望日、接種希望ワクチンをうかがいます
※接種希望日の1週間前までにご予約をお願いします
（土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始を除く）

▼

③予約完了

※　キャンセルされる場合はできるだけ早くご連絡ください

接種可能ワクチンと料金

平成29年2月現在

予防接種料金表

予防接種		料金（1 回につき）	接種回数（推奨）
A型肝炎		¥7,500	2～3 回
B型肝炎		¥5,770	3 回
破傷風		¥4,000	1～3 回
日本脳炎		¥4,510	1～3 回
麻しん		¥6,120	1～2 回
風しん		¥5,820	1～2 回
MR（麻しん、風しん）		¥9,390	1～2 回
肺炎球菌（ニューモバックス）		¥8,000	1 回
肺炎球菌（プレベナー13）		¥10,740	1 回
不活化ポリオ		¥9,280	1～4 回
四種混合　（三種混合、ポリオ）		¥10,420	1～4 回
二種混合　（ジフテリア、破傷風）		¥4,920	1～4 回
水痘		¥8,260	1～2 回
おたふく		¥6,120	1～2 回
髄膜炎菌ワクチン（メナクトラ筋注）		¥19,827	1 回
輸入ワクチン（H29.3.1 開始予定）	狂犬病ワクチン	¥15,080	3 回
	腸チフスワクチン	¥9,690	1 回
	3 種混合ワクチン（ジフテリア、百日咳、破傷風）	¥10,740	1 回

※　渡航ワクチン外来は原則自費での受診となります。お子様で、公費での接種を希望される場合は、小児科外来をご案内させていただきます。
※　生ポリオワクチンの接種を希望される方はご相談ください。
※　渡航ワクチン外来を受診し、医師と相談を行った時は、予防接種を受けなかったとしても問診料が発生しますので、あらかじめご了承ください。
※　ワクチンの料金は変更することがございます。事前にお電話でご確認下さい。
※　狂犬病ワクチンについて、現在は**狂犬病ウイルスに暴露された可能性のある方**にのみ対応しておりますが、平成 29 年 3 月 1 日から暴露前予防にも対応します（暴露前予防は輸入ワクチンのみとなります）。
※　**輸入ワクチンは万一重篤な副反応が出現した際に、国内法による補償がうけられません。**民間会社の補償（自社保障制度）をうけることはできます。
▼参考：輸入ワクチン副作用救済制度について-株式会社 IMMC
http://www.imm-c.com/productlink.html